

前 書 き

欧米諸国では、古くから骨シンチグラフィ等の核医学が獣医療に用いられ、その有用性が知られていた。また近年、医学領域においては、陽電子断層撮影（PET）が腫瘍をはじめとする様々な疾患／病態の解明に威力を発揮しつつある。しかしながら、我が国では動物の退出基準等を含めて法的な整備がなされてこなかったため、症例への核医学の応用は不可能であった。

そこで、獣医療への核医学導入を目指して活動が開始された。多くの問題をクリアするために、長期間を要したが、農林水産省をはじめ、様々な分野、組織、企業等の協力をいただき、本年2月に獣医療法施行規則の改正が達成された。本改正に長期を要した理由の一つは、獣医学教育、あるいは獣医師の診療体制が非密封の放射性同位元素を扱う核医学診療に十分対応できるものであるか、という点であった。我々は獣医師として放射線に関する教育も受けており、この指摘に対して反論もあるかと思われる。しかし、このような指摘に対して、我々にそして社会に対し、その適正な使用ができることを示す必要もある。そのためには、核医学診療を進めるにあたり、きちんと法令に則った適切な管理を基に安全に実施する必要がある、その基本となるべき様々なガイドライン、マニュアル等を整備することが必要であると考えられる。

社団法人日本獣医学会としては、このような背景を受けて平成18年度に獣医核医学に関わるワーキンググループ、次いで高エネルギー放射線治療装置を用いた照射治療に関わるワーキンググループを立ち上げ、これらの整備にあたる事が理事会で承認された。ここにその検討成果を公表するものである。各施設で核医学診療を開始する際、是非これらに従って進めていただきたい。

本稿の獣医核医学診療に関わるガイドライン、マニュアル等は、19の項目に分かれている。これらは各項目ごとに独立した形で書かれており、内容としては重複する部分も少なくない。しかし、それらはいずれも安全で適正な核医学診療を実施するために必須の点であり、了解していただきたい。また、これらの各項目については、現在、我が国では全く実施されていない核医学診療について、海外のデータ、国際機関からの勧告等を基にシミュレーションを行い、さらに医学および海外獣医大学におけるガイドライン等を参考にして作成したものである。従って、今後、実際に核医学診療を行うにあたっては、これらのガイドライン等を遵守すると同時に、手順書に沿った各過程の線量率等を測定し、そのデータを保存して欲しい。それらのデータを基に、また実際の診療に不都合な点等も合わせて再検討し、これらのガイドライン等は改訂されるべきものと考えている。

一方、高出力放射線治療装置（リニアック）による照射治療については、従来から放射線障害防止法によって規制されており、今回の獣医療法施行規則の改正はある意味で両者の二重規制に変更されたものである。両者の内容は概ね同一であり、従来と異なるものではない。しかし、獣医療法施行規則によって規制されるのを機会に、獣医界としてそのガイドラインを作成することは大いに意味があると考えられ、合わせて、従来の法令下でも実施可能であった常電圧エックス線装置（オルソボルテージ装置）を用いた照射に関し、ガイドラインを作成した。これら装置は、いずれもすでに相当数の施設で使用され、腫瘍治療法の一つとして実績を上げている。しかし、本ガイドラインは、これらの装置についてさらなる安全な使用と適切な実施のために作成したものである。

本ガイドライン等は、日本における獣医核医学の進展に向け、社団法人日本獣医学会が、検討したものである。これらの装置の使用および医療に携わる獣医師等は、是非このガイドライン等に十分に目を通し、適切な核医学診療の提供に努力して欲しい。

最後に、これらのガイドライン、マニュアル等の作成に関わったワーキンググループの委員名について、目次のあとに記した。お忙しい中で御協力いただいた委員各位に謝意を表するものである。

平成21年3月

社団法人日本獣医学会検討委員会

委員長 佐々木伸雄

獣医核医学ガイドライン等作成に関わる ワーキンググループ委員（○印 委員長）

- | | |
|----------|--------------|
| 池淵 秀治 | （日本アイソトープ協会） |
| 伊藤 伸彦 | （北里大学教授） |
| 桑原 幹典 | （北海道大学名誉教授） |
| ○ 佐々木 伸雄 | （東京大学教授） |
| 滝澤 康正 | （日本中央競馬会） |
| 並木 宣雄 | （日本メジフィジックス） |
| 山田 一孝 | （帯広畜産大学教授） |
| 和田 成一 | （北里大学准教授） |

（五十音順）

高エネルギー放射線装置（リニアック）照射に関わる ワーキンググループ委員（○印 委員長）

- | | |
|----------|------------------|
| 伊藤 伸彦 | （北里大学教授） |
| ○ 佐々木 伸雄 | （東京大学教授） |
| 高橋 朋子 | （日本大学講師） |
| 夏堀 雅宏 | （日本高度動物医療センター院長） |
| 並木 宣雄 | （日本メジフィジックス） |
| 藤田 道郎 | （日本獣医生命科学大学准教授） |
| 圓尾 拓也 | （麻布大学准教授） |
| 和田 成一 | （北里大学准教授） |

（五十音順）